

令和4年

北洋ビジネスクラブ < <http://www.htri.co.jp/> >

# 新入社員フォローアップ研修

- 入社後の半年間を振り返ることにより、自分たちに求められる役割や、仕事の進め方を再確認していただき、さらなるレベルアップを目指します。
- モチベーションのアップを図り、早期離職を防ぎます。更に、今後の自己成長を図る方向をつかみます。

日 程	時 間	会 場	住 所
① 10月3日(月)	13時~17時	道特会館	札幌市中央区北2条西2丁目26番地
② 10月27日(木)	13時~17時	同上	同上
③ 11月10日(木)	13時~17時	同上	同上

【定 員】 各日ともに20名。

【締 切】 定員になり次第。(ホームページにてお知らせ)

【お申込方法】 別紙申込用紙をFAXにて送付ください。

【参 加 費】 北洋ビジネスクラブ 特別会員様@3,300 一般会員様@5,500 非会員様@8,800  
(お一人様、税込価格。研修実施後にご請求書をお送りいたしますので事前お振込は不要です。)

※申込受付後、順に受講票を送付いたします。

<お願い> 受講者の上司の方に「サンキューレター」(入社後どんな点が成長したのか、また今後どのようなことを期待しているのか、直属の上司から部下に宛てた手紙の事)のご用意をお願い致します。内容詳細につきましては、お送りする受講票に同封いたします。

(※新型コロナウイルス感染症対策につきましては別紙をご覧ください。また、感染状況により中止または延期となる場合があります。)

各回とも同じ内容です。  
どれか1日を選択して下さい。

<p>≪研修内容≫ ※変更の可能性あり</p> <p>①イントロダクション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修のねらいの確認</li> <li>・アイスブレイク</li> </ul> <p>②社会人生活6ヶ月間を振り返って</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上手くいったことと、上手くいかなかったことの列挙と、その要因分析</li> <li>・自分の良さ、強みの再確認</li> <li>・私の上司のすばらしい点</li> </ul>	<p>③社会人としての基本行動の再確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な考え方</li> <li>・再確認したいマナー</li> <li>・仕事の進め方</li> </ul> <p>④さらなる成長を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロフェッショナルとは</li> <li>・自己啓発のすすめ</li> </ul> <p>⑤まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明日からのアクションプランを策定する</li> </ul>
---	---

## <昨年参加者様の声>

- ・他社の方と意見交換でき、自分とは違った視点を知ることができた。
- ・新入社員は上司を良く見ているし、上司も新入社員を良く見ているのだと感じた。
- ・できている事とあまりできていない事が、今回の振り返りでしっかりと認識できた。
- ・漠然と仕事をするのではなく、短期的、長期的なビジョンを持つことが重要。
- ・今日の研修でモチベーションが上がったので、また新たな気持ちで頑張りたい。
- ・仕事とそれ以外を含めた人生設計の具体的さが、そのまま仕事の充実にも直結する。
- ・失敗は目に付きやすいが成功は目に付きづらい。自分の仕事を振り返る習慣をつけ、明確なキャリアデザインを行い、ポジティブに仕事をしたい。

## <主催：お問合せ>

(株)北海道二十一世紀総合研究所  
北洋ビジネスクラブ事務局 / 千葉  
札幌市中央区大通西3丁目11番地  
TEL：011-231-2062  
FAX：011-231-3237  
HP：<http://www.htri.co.jp>



## 【講師紹介】 キャリアコンサルタント・ビジネスコーチ 川村 由美 氏

短大卒業後、食品メーカーに勤務。その後、外資系企業の秘書を目指すために退職し、上京。同年、バイリンガルセクレタリー養成の専門学校に入学。のちに、スイス系専門商社に役員秘書として入社。その後も、米国系エレクトロニクスメーカー、欧州系ホテルにてエグゼクティブセクレタリーとして勤務、トップマネジメントの片腕として任務を全うする。2005年にビジネスコーチ・研修講師として独立。現在は研修、コーチング、キャリアカウンセリング等を通じて、新入社員から経営者までをサポートしている。また、道内の高校生、大学生、及び若年層に対するキャリア教育、就職支援業務にも多数携わる。